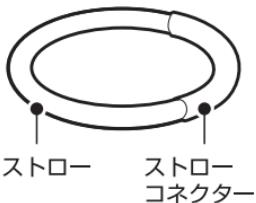


mosh! ラッテストローランブラー 取扱説明書

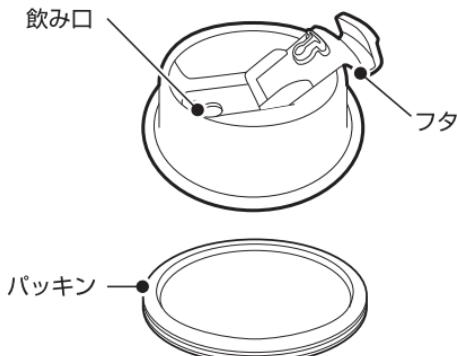
mosh!

DMLS | ストロー使用時のみ保冷専用

このたびは弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
この製品は家庭用です。飲みものの保温・保冷以外には使用しないでください。
また、業務用として使用しないでください。ご使用前に、この取扱説明書を
よく読んでから使用してください。お読みになった後も、いつでも見られるように
大切に保存してください。



せんユニット



----- ※お買上げ時は装着済みです -----
《注意》パッキンとフタパッキンが確実に装着されていることをご確認ください。

説明書中のイラストは実際のものと異なる場合があります。

また品質向上・改良のため、予告なく仕様・デザインなどを変更することがありますのでご了承ください。

ご使用になる前に

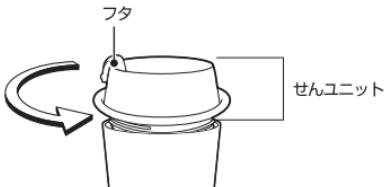
- はじめてご使用になる前に、本体の傷・凹み、せんユニット・ストローのひび割れなどの不具合がないことをご確認ください。
- 本体にシールが貼ってある場合は、シールをはがしてからご使用ください。但し、本体に貼ってある底面の製造ロットシールははがさないでください。
- はじめてご使用になる時は、本体内側・せんユニット・ストローを食器用洗剤をつけた市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。
- 品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合は、ご使用にならないで、お買い求めのお店または弊社お客様相談室までご連絡ください。

D220721

ご使用方法

1 せんユニットをはずします。

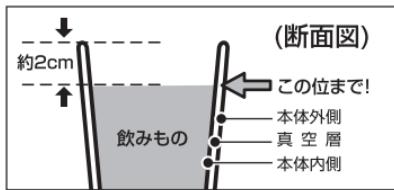
せんユニットを矢印の方向にまわしてはずしてください。



2 飲みものをいれます。

飲みものの量は右図の位置までにしてください。
入れすぎると、せんユニットを閉めたときに
飲みものが溢れ出る原因になります。

本体に少量の熱湯(冷水)を入れ、数分間予熱
(予冷)すると保温(保冷)に効果的です。



3 せんユニットを閉めます。

せんユニットにパッキンが取り付けてあることを確認し、
本体を立てた状態で、せんユニットを矢印の方向にまわして
確実に閉めてください。閉めた後は、せんユニットおよび
フタが確実に閉まっていることを確認してください。

注 せんユニットを閉めるときは、本体を傾けたり揺らしたりしないでください。飲みものが溢れ出たり、漏れたりしてヤケドやものを汚す原因になります。

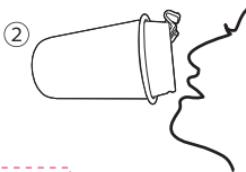


ご使用方法

飲み口から飲む場合

4 飲みものを飲みます。

- ①本体を立てた状態で、本体を押さえて
フタを矢印の方向へ押し上げてフタを最後まで押し倒してください。
- ②飲み口に口をつけて、ゆっくり傾けながら
飲みものを飲みます。



注 熱い飲みものを入れた場合は、ヤケドにご注意ください。

5 飲み終わったら

本体を立てた状態で、「カチッ」と音が
するまでフタを閉めます。

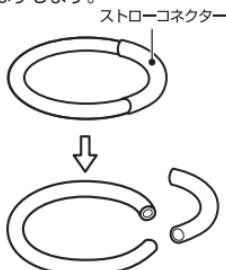
注 飲み終わった際に、残水にご注意ください。
ものを汚す原因になります。



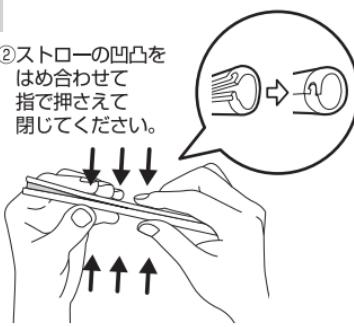
ストローで飲む場合

ストローの組み立て方

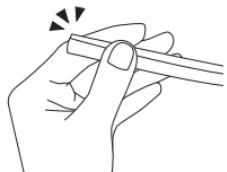
- ①ストローコネクターをはずします。



- ②ストローの凹凸をはめ合わせて指で押さえて閉じてください。



- ③ストローに隙間ができるないか確認してからご使用ください。



※正しく取付けられていないと、漏れや吸飲できない原因になります。

4 飲みものを飲みます。

- ①本体を立てた状態で、本体を押さえて

フタを矢印の方向へ押し上げてフタを最後まで押し倒してください。

- ②飲み口にストローを差し込んで、飲みものを飲みます。



注 ストロー使用時は、保冷専用です。
熱い飲みものを入れないでください。

5 飲み終わったら

- ①本体を立てた状態で、ストローを抜きます。

- ②「カチッ」と音がするまでフタを閉めます。

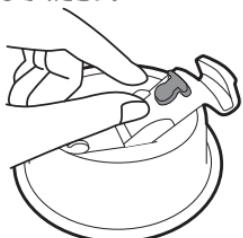
注 飲み終わった際に、残水にご注意ください。
ものを汚す原因になります。



フタパッキン・パッキンのはずし方・取り付け方

フタパッキンのはずし方

フタを開けた状態で、手でつまんではずしてください。



フタパッキンの取り付け方

上下の方向を確認し、フタに正しく取り付けてください。
※取り付けた後は、フタが正常に動くことを確認してください。



※フタパッキンの両端が浮いている場合は指で押し込んでください。

※正しく取付けられていないと、漏れの原因になります。

※取付けた後は、フタが正常に動くことを確認してください。

パッキンのはずし方

つまようじなどで外してください。
パッキンを破損しないように注意してください。



パッキンの取り付け方

フタ

(断面図)



注 みぞのない面を内側にして取り付けてください。」

※正しく取付けられていないと、漏れや作動不良の原因になります。
※取付けた後は、せんユニットが正常に動くことを確認してください。

お手入れについて

- お手入れはぬるま湯でうすめた食器用洗剤を使用してください。
- ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保存してください。

本体のお手入れ

食器用洗剤をつけた市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどできれいに洗い、汚れを落とした後、流水でよくすすぎ、十分に乾燥させてください。

本体内側の汚れが落ちない場合、水で薄めた酸素系漂白剤を本体内側に入れる30分間(目安)つけ置きしたあと、よく水で洗ってください。

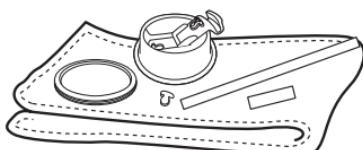


注 酸素系漂白剤を使用する際は、本体はせんユニットで密閉しないでください。本体の内圧が上昇し、せんユニットが破損する恐れがあり危険です。酸素系漂白剤の注意事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。

注 本体は水中に放置しないでください。

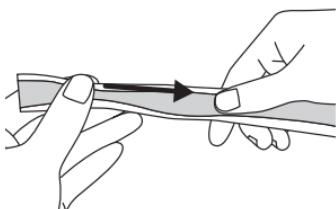
せんユニットのお手入れ

それぞれきれいに洗い、水分を拭きとて、十分乾燥させてください。長期間ご使用にならない場合は、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させてから保存してください。



ストローのお手入れ

ストローを指で開き、食器用洗剤をつけたスポンジなどできれいに洗い、汚れを落とした後、流水でよくすすぎ、十分に乾燥させてください。



お手入れ上の注意

●お手入れの際は次の点を必ず守ってください。

■本製品は煮沸しないでください。

部品が変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。

■食器用洗浄機・食器用乾燥機は使用しないでください。

部品が変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。

■本体は水中に放置しないでください。

サビや保温・保冷不良、ロットシールの剥がれなどの原因になります。

■塩素系漂白剤・シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーなどは使用しないでください。

サビやキズ、保温・保冷不良の原因になります。

■本体外側には漂白剤を使用しないでください。

塗装や製造ロットシールなどの剥がれの原因になります。



警告

● こどものいたずらに注意して、乳幼児の手の届くところには置かないでください。ヤケドの原因になり危険です。



ご使用上の注意

●ストロー使用時は、保冷専用です。熱い飲みものは入れないでください。
ヤケドの原因になり危険です。

●パッキン・フタパッキンが確実に装着されていることを確認してください。
飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
パッキン・フタパッキンの取り外しの際には紛失及び未装着に注意してください。

●せんユニットが確実に閉まっていることを確認してください。
飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
また、せんユニットは真っ直ぐに閉めてください。

●熱い飲みものを入れた場合、次の点を必ず守ってください。

- 傾けた状態、または顔を近づけた状態でフタを開けないでください。
内圧が上昇して飲みものが急激に出たり、飲みものが飛散して、ヤケドの原因になり危険です。
- 本体を急に傾けないでゆっくり飲んでください。
飲みものが勢いよく出て、ヤケドの原因になり危険です。

●せんユニットは必ず外してから飲みものを入れてください。
使用中に漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。

●飲みものの保温・保冷以外に使用しないでください。



ご使用上の注意

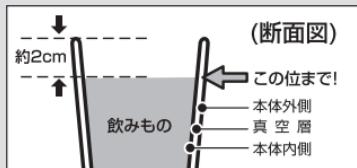
●ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。
製品の変形・変色の原因になります。

●電子レンジでの加熱はしないでください。
火花が飛び危険です。

●冷凍庫には入れないでください。

●せんユニットは傾けた状態で開閉しないでください。
飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。

●飲みものの量は右図の位置までにしてください。
入れすぎるとフタが開かなくなったり、せんユニットを開めたときに飲みものが溢れ出す原因になります。
また、使用中に漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。



●飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。

成分の腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上昇し、フタ・せんユニットが開かなくなる恐れがあります。
また、飲みものが噴き出したり、せんユニットが破損して飛散する恐れがあり危険です。

●次のものは絶対に入れないでください。

■ドライアイス・炭酸飲料水

内圧が上昇し、フタ・せんユニットが開かなくなる恐れがあります。また、飲みものが噴き出したり、せんユニットが破損して飛散する恐れがあり危険です。

■みそ汁・スープなど塩分を多く含んだもの

本体内側にはステンレス鋼を使用していますが、塩分により、サビが発生する原因になります。

■アルコール飲料

アルコールは、発酵して内圧が上がり、せんユニットが破損して飛散することがあり危険です。

■お茶の葉・果肉・タピオカ

すきまなどにつまり、飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。

●スポーツドリンクや牛乳・乳飲料・果汁など入った場合は、使用後すぐにお手入れしてください。
スポーツドリンクに含まれる塩分により、サビが発生する原因になります。

また、牛乳・乳飲料・果汁などは成分の腐敗や変質の原因になります。腐敗などによりガスが発生して内圧が上昇し、フタ・せんユニットが開かなくなる恐れがあります。また、飲みものが噴き出したりする恐れがありますので、フタをしない状態でご使用し、使用後はすぐにお手入れしてください。

●においの強いものを入れると、本体やパッキン・ストロー・ストローコネクターににおいが残る場合がありますが、品質上問題はありません。

「お手入れについて」に従って汚れやにおいを落とした後、十分に乾燥させてください。



ご使用上の注意

- 飲みものの色が移る場合がありますが、品質上問題はありません。
「お手入れについて」に従って汚れを落とした後、十分に乾燥させてください。
- 熱いやカンなどを近づけないでください。
変形やキズの原因になります。また、本体が転倒してものを汚す原因になります。
- 落としたり、ぶつけたりして強い衝撃を与えないでください。
変形や割れ、保温・保冷不良の原因になります。またせんユニットが破損する原因になります。
- 改造・修理・分解は絶対にしないでください。
故障・事故の原因になり危険です。
- バッグなどに入れての携帯はおやめください。
万一、飲みものが漏れた場合、バッグの中の持ちものの破損や漏れの原因になります。
- 運転中は危険ですので使用しないでください。
車内や衣服を汚したり、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
また、運転者の場合は運転への注意が散漫になり非常に危険です。
ドリンクホルダーに入れる場合は、あらかじめホルダーの強度を確認してからご使用ください。
強度や固定が不十分だと破損したり、外れて落下する恐れがあり危険です。
- 本体は強く握らないでください。
変形や割れ、保温・保冷不良の原因になります。
- ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。
お手入れが不十分だと、においや汚れ、パッキン・ストロー・ストローコネクターの
変色の原因になる恐れがあります。

せんユニットのフタパッキン・パッキン・ストロー・ストローコネクターは
消耗品です。1年を目安にご確認いただき、作動がスムーズでなかったり、
表面のザラつきや損傷のある場合は交換してください。

困ったときのQ&A

Q 飲みものが漏れたときは?

- A
- せんユニットがしっかりと閉められているか確認してください。
 - 飲みものを入れすぎていないか確認してください。
飲みものの量は適正な位置までにしてください。
 - パッキン・フタパッキンが確実に取り付けられているか確認してください。
上下の方向を確認し、正しく取り付けてください。
取り付けた後は、パッキンが浮かないようにまんべんなく指で押してください。
 - せんユニットが破損・消耗していないか確認してください。

Q 本体内側が変色したときは?

- A
- 汚れが付着している場合、食器用洗剤をつけた市販のボトル洗浄用ブラシやスponジなどでよく洗ってください。
 - 斑点状の赤いサビが付着している場合水に含まれる鉄分などが付着したものです。
食酢を10%ほど薄めたぬるま湯を本体内側に入れ、約30分後に市販のボトル洗浄用ブラシやスponジなどでよく洗ってください。
 - ザラザラしたものが付着している場合
水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。
ケン酸を10%ほど薄めたぬるま湯を本体内側に入れ、せんユニットを取り付けずに約3時間後に市販のボトル洗浄用ブラシやスponジなどでよく洗ってください。

注 酸素系漂白剤を使用する際は、本体はせんユニットで密閉しないでください。
本体の内圧が上昇し、せんユニットが破損する恐れがあり危険です。
酸素系漂白剤の注意事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。

Q 保温・保冷が効かないときは?

- A
- 熱い(冷たい)飲みものをいれているか確認してください。本体に少量の熱湯(冷水)を入れ、数分間予熱(予冷)すると保温(保冷)に効果的です。
 - 飲みものの量が少くないか確認してください。
飲みものの量を多くすると効果的です。

Q 異臭がするときは?

- A
- 本体内側・せんユニットに汚れが付着していないか確認してください。
ご使用後は、きれいに洗い十分に乾燥させてください。
また、ご使用後は必ずお手入れしてください。

お客様サポート

<https://www.do-cooking.com/support/>



お電話でのお問い合わせはお待たせする場合がございます。また、お客様相談室より担当部署におつなぎいたしますのでお調べまでにお時間を頂戴しております。インターネットをご利用頂いた方が早くご案内できますので、インターネット環境をお持ちのお客様は上記QRコードもしくは、URLからご利用ください。

製品情報に関するお問い合わせ

製品・パーツ購入のご案内

※製品によっては、パーツ販売をしておりません。

よくあるご質問

お客様の声(アンケート)

【電話でのお問い合わせ】

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに、弊社お客様相談室までご連絡ください。

株式会社 ドウシシャ www.doshisha.co.jp

お客様相談室 0120-104-481

【受付時間 9:00～17:00 祝日以外の月～金】

※製品、型番をご確認の上、お電話を頂きますようお願い致します。

※お電話を頂いた際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させて頂きますので、ご了承ください。

【修理品の送付先】

〒556-0023
大阪市浪速区稻荷1-6

**株式会社ドウシシャ
サービスセンター**

MADE IN CHINA